

**KOGANEI**

**差圧式除湿器クールセパレータ**

---

**取扱説明書**

**KAE-7**






- ・この製品は「産業用」です。取り扱いには十分注意してください。
- ・この取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。
- ・取扱説明書は必ず保存しておいてください。


## お買い上げありがとうございます。


このたびは、コガネイ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。より安全に、また良好な状態でお使いいただくためにこの「取扱説明書」をお読みになって、正しくお使いください。なお、機構及び仕様等は予告なく変更する場合があります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

### 安全上のご注意

ご使用前に「安全のため必ずお守りください」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。注意事項は、警告 注意に区分して表示してあります。

 **警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。

 **注意** 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定されるもの。

また、 注意の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

- ・取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。
- ・お使いになっている製品を譲渡されたり、貸与されるときには、新しく所有者となられる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところに添付してください。

### 図記号について



記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。



## 安全のため必ずお守りください



### 警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。



### 清掃・整備・点検時は圧縮空気を抜く

清掃・整備・点検のときは、本機内の圧縮エアを抜いてください。圧縮エアが残っているとエアが吹き出し、ケガの原因になります。



■確認  
残圧が無いことを確認



### 注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定されるもの



### 設置環境を確認

下記のような物質が処理空気中および周囲の雰囲気中に含まれているところへは設置しないでください。設置した場合、破損等によりケガの恐れがあります。

- リン酸エステル系作動油
- 有機溶剤（芳香族系、塩素系、炭化水素化合物）  
——— ベンゼン、トルエン、フェノール、トリクレン、ガソリン、シンナー、アルコール等
- 亜硫酸ガス、塩素ガス、フロンガス
- 酸類 ——— 塩素、硫酸、酢酸、安息香酸等



■確認  
含まれてはいけ  
ない物質

### 洗浄時は洗剤・有機溶剤の使用禁止

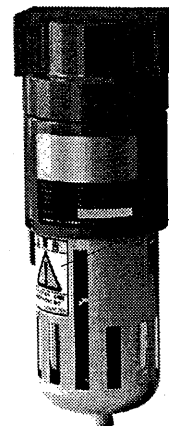
洗浄は水洗いし、きれいな布で拭いてください。洗剤、またシンナー等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。プラスチックが破損し、ケガの原因になります。



■確認  
洗浄は水洗い

## 本体警告ラベル貼付位置

次の警告ラベルは、重要警告事項の中から特に重要なものとして厳選されており製品本体に貼付されています。ご使用前に必ずお読みください。また、汚れ、きずなどで見えにくくなった場合には、お買上げの販売店に連絡し、新しいものに貼り替えてください。

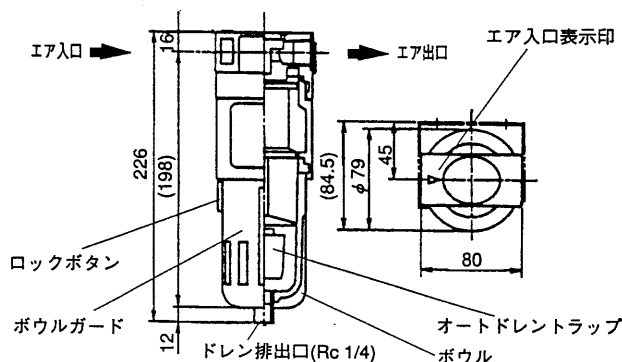


### ■残圧注意



## 各部のなまえと寸法

(単位:mm)

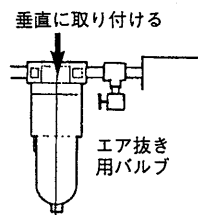


## 製品トラブルを防止するために必ずお守りください

1. 入気及び周囲温度は  $2 \sim 60^{\circ}\text{C}$  の範囲で使用してください。  
周囲温度が低い場所 ( $2^{\circ}\text{C}$  以下) で使用しますと、オートドレントラップ内部が凍結しますので注意してください。
2. エアコンプレッサ側近へは設置しないでください。入口空気温度が周囲温度と同じになるように、使用される空気圧機器の近くに取り付けてください。

## 取付方法

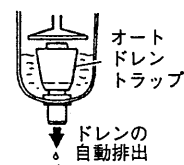
1. エアの流がエア入口側から入るように配管してください。(▶印側が入口になります。)
2. ボウル側を下にし、垂直に取り付けてください。
3. 本機内では、エアは逆方向には流れません。使用される空気圧機器がエア抜きできない場合、本機の出口側にエア抜き用のバルブを設置してください。



**確認**  
出口側に  
エア抜き  
用バルブ  
を設置

## オートドレントラップの作動チェック

ドレンはボウル内に一定レベルまで溜まると自動的に排出されます。また、エア供給圧力が  $0.02\text{MPa}$  ( $0.2\text{kgf/cm}^2$ ) 以下になると、滴下して溜まっているすべてのドレンが自動的に排出されます。エアコンプレッサ始動時は供給圧力が  $0.06\text{MPa}$  ( $0.6\text{kgf/cm}^2$ ) 以上に上昇するまではドレン排出口よりエアが排出されますが、故障ではありません。



### 注意

万一、ボウル内のドレンがフロートの上面を越えても排出しない場合や、エアが吹きっぱなしになる場合は、圧縮空気を抜いてからボウルを外し、オートドレントラップ各部をエア等で掃除するか新品とセットで交換してください。

## ボウルの脱着方法



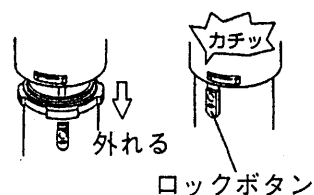
警告

### 清掃・整備・点検時は圧縮空気を抜く

清掃・整備・点検のときは、本機内の圧縮エアを抜いてください。圧縮エアが残っているとエアが吹き出し、ケガの原因になります。

ロックボタンを押しながら「IN」の位置まで回すとボールが外れます。

ボールを取り付ける場合は、ボールを「IN」の位置に合わせてからボールを押し込み、“カチッ”と音がするまで「LOCK」側に回してください。



■確認

残圧が無いことを確認

## 仕様

項目	形式	KAE-7
性能	処理空気量	700ℓ/min
	露点降下	3℃ (圧力下)
処理条件	入口空気圧力	0.5MPa {5.0kgf/cm <sup>2</sup> }
	入口空気温度	30℃
	周囲温度	30℃
使用範囲	使用流体	エア
	使用温度範囲	2~60℃
	使用圧力範囲	0.1~0.99MPa {1~9.9kgf/cm <sup>2</sup> }
外形寸法 (幅×高さ)		80×226mm
本体質量		1.1kg
空気出入口接続口径		Rc1/2
オートドレントラップ		フロート式

※空気量は大気圧換算 (ANR)、圧力はゲージ圧力を示します。

※圧力単位は国際単位系 (SI) に基づき、1kgf/cm<sup>2</sup>≒0.1MPaで表示します。